



平成 17 年 5 月 27 日

各 位

会 社 名 株式会社ジャストシステム  
代表者の役職名 代表取締役社長 浮川 和 宣  
(JASDAQ コード番号 4 6 8 6)  
問 い 合 せ 先 取締役経営企画室長兼広報 IR 室長  
鍋 田 毅  
T E L 0 3 - 5 4 1 2 - 3 9 0 0 (代)

(追加) 平成 17 年 3 月期 決算短信の一部追加について

平成 17 年 5 月 19 日付で発表いたしました「平成 17 年 3 月期 決算短信」の定性的情報に一部記載漏れがありましたので、下記のとおり追加させていただきます。

記

※追加箇所

4 ページ、2. 経営方針

(6) 内部管理体制の整備・運用状況

①内部牽制組織、組織上の業務部門及び管理部門の配置状況、社内規程の整備状況その他内部管理体制の整備の状況

当社の内部管理はソフトウェア業という固定費が高く、限界利益率も高い業態であり、売上高あたりの収益に対する影響度合いが大きい企業であることから、業績把握を早期に進め、必要な施策を打てるような内部管理体制の構築に重きを置いております。

イ. 営業部門の業績進捗としては、各営業部長が取締役会にて毎月 1 回以上業績進捗、問題点を報告し、取締役が業績進捗状況、問題点の把握を行っています。

ビジネス&パーソナル営業部、ダイレクトサービス部などのコンシューマー系営業部及び関係部、東日本システム営業部、西日本システム営業部、コーポレート営業課などの法人系営業部及び関係部は関係する部課長が毎月 2 回以上集まり、マネージャー会議を開催しております。公共システム部、OEM ビジネス部、ネットビジネス部は主要メンバーが月 1 回以上部内会議を開催しております。各マネージャー会議、部内会議には取締役のうち 1 名以上が参加し、さらに詳細な業績進捗、問題点の把握を行っています。

総務に係わる事項、サポート業務の状況、品質の改善点に係わる事項についての報告は社内取締役及び人事・組織企画室長で構成される経営会議で月 1 回以上行われています。

毎月の業績進捗・経費の予算実績差異は、取締役会に経営企画室、総務経理部から報告されます。

- ロ. 実務面では全社レベルでは経営企画室、総務経理部、法務部、研究開発部門では開発推進管理室がそれぞれ所管範囲に応じて管理を行っております。社内の業務フローにそった処理で経営企画室、総務経理部、法務部、開発推進管理室で発見された例外・逸脱事項等は、その都度該当部門の責任者及び経営企画室長に報告されます。必要に応じて週1回の経営会議、月2回の取締役会に報告の上協議されます。
- ハ. 会社全体の業務フローの改善提案は、各部署からの要望をとりまとめ、経営企画室長及び人事・組織企画室長を中心に取締役会及び監査役会に報告され検討されます。また、社内規定等の改訂は、経営企画室が中心となり必要に応じて改訂を行っております。
- ニ. 当社の海外子会社は、研究開発型企業のため、日常の業務の内部管理は人事・組織企画室関連会社管理グループが実施し、財務経理面の内部管理は総務経理部が実施しています。また、各海外子会社の実施する取締役会に当社取締役が各社の取締役として参加し、詳細な業績進捗、問題点の把握を行っております。また、人事・組織企画室関連会社管理グループ、総務経理部の担当者が定期的に監査・監督のために海外子会社を訪問し、発見された例外・逸脱事項は、必要に応じて週1回の経営会議、月2回の取締役会に報告の上協議されます。

## ②内部管理体制の充実に向けた取り組みの最近1年間における実施状況

- イ. 月次決算や月次採算制度の早期実施に注力し、売り上げ向上に係わる追加施策や損益確保のための経費圧縮施策が迅速に実施可能な体制整備に注力してまいりました。
- ロ. 個人情報保護については、取得プライバシーマークの使用ライセンスの更新期（2年に1回）を迎え、個人情報管理責任者、Pマーク事務局を中心に個人情報保護のための社内体制の見直し、規定の改定等を行いました。
- ハ. 決算情報については、監査役による決算書類の確認に加え、大口の売掛金・買掛金や貸借対照表の各資産項目に関して総務経理部による定期報告と、会計計上の妥当性の検証を取締役会で行い、決算資料の正確性向上に努めております。

以 上